

# まちかど アルバム



霊石山フライトエリア

## 鳥人、鳥取の空に集う

9月2日(土)・3日(日)、霊石山フライトエリアで「2006 霊石山フライトフェスティバル in かわはら 八上姫ジャパンレディースカップ 10th」が開催されました。大会にはハンググライダー、パラグライダーの2部門に全国各地の19歳から65歳までの鳥人たち74人が参加。山頂から勢いよく飛び立った選手たちは、日本海から吹く風に乗れ、市街地や鳥取砂丘を眼下に自慢のフライト技術を競いました。主催した同実行委員会の川瀬力委員長は、「天気や風にも恵まれ、スカイスポーツの祭典を満喫できました。地元の協力で選手が民泊をするなど、地域との交流もあり満足いく大会でした」と日焼けした笑顔で嬉しそうに話していました。

あがなみ  
用瀬町赤波

## 見て・知って・体験して

8月20日(日)、用瀬町赤波のおう穴群で「子どもおう穴まつり」が行われました。赤波のおう穴群は、赤波川の流が長い年月をかけて作り上げた景観美で、この日参加した地元の子どもたちは、何種類もあるおう穴の特徴を学んだり、川遊びを楽しんだりしました。また、森林浴を楽しみながらのウォークラリーや鳥の巣箱の取り付け、魚のつかみ取りなど、自然と触れ合う貴重な体験となりました。



因幡万葉歴史館

## 七夕の宴で優雅なひととき

8月19日(土)、因幡万葉歴史館で「第4回七夕の宴」が開催されました。これは、万葉人に親しまれ宮中行事として行われていた七夕を、観光客や市民のみなさんにも楽しんでもらおうと、同館が毎年旧暦の七夕に近い土曜日に開催しているものです。今回は、箏や尺八の演奏のほか、ギターの弾き語りなどが行われ、参加者は池に浮かべた灯籠やキャンドルのほのかな明かりを眺めながら、夕暮れ時の優雅なひとときを過ごしました。

おうさか  
逢坂小学校

## マイナス196℃の世界を体験

9月12日(火)、「出張おもしろ科学実験室」が逢坂小学校で行われました。これは、鳥取大学地域貢献支援事業の一つとして同工学部物質工学科助手の森川修さんたちが企画したもので、この日は逢坂小学校科学クラブの3年生から6年生までの児童11人が参加。化学反応を利用してホタルの光を作る実験や液体窒素でマイナス196℃の世界を体験する実験が行われ、児童たちは目の前で繰り広げられるいつものクラブ活動とは一味違う不思議な現象に、驚きの声を上げていました。

